

SDA 活動の回顧と今後の展望

1. 略語「SDA」の原語

SDA 生みの親で、評議員のアーネスト・エム・比嘉氏がこの名称とロゴマークを考案されました。原語については、機関誌 SCRUM 第 1 号(1995 年 1 月発行)の裏表紙に明記されており、“Safety Driving Association”と“Safety Driving Always”の二つの意味があります。



2. SDA 設立の経緯

昭和 60(1985)年、(株)ワイ・ヒガコーポレーション(平成 6 年に(株)ヒガ・インダストリーズと改称)の比嘉社長が、日本初の宅配ピザ店「ドミノ・ピザ恵比寿店」を開かれました。米国では四輪車で配達していましたが、比嘉氏は日本の道路事情を勘案して宅配には原付が最適であると判断され、当時売り出されたばかりの「ホンダ・ジャイロ・キャンピー」を採用されました。

その後、追従業者が増えてバイクの交通事故や速度超過が問題となり、比嘉氏は平成 3(1991)年ころから、自社だけでなく業界全体で安全管理に取り組むための組織作りの必要性を感じられ、宅配業各社と調整した末、発起人 9 名によって平成 5(1993)年 9 月 22 日、任意団体「ピザ等宅配業安全運転管理協議会」(設立趣意書の名称は「ピザ等宅配業交通安全管理協議会」)が設立されました。

3. 会長、理事長及び副理事長

創設以来、SDA は(株)ヒガ・インダストリーズの社内に置かれ、ほとんどの経費は同社が負担しました。理事長は比嘉氏が務められましたが、平成 13(2001)年 5 月に SDA が同社から独立することになり、同年 9 月 7 日の臨時総会において、比嘉氏が新規に設けられた会長に、副理事長の浅野氏が理事長に、理事の宮下氏が副理事長に、それぞれ就任されました。

その後、平成 22(2010)年 3 月 10 日にドミノ・ピザの営業権がすべて米国ベインキャピタル, L.L.C. に移り、比嘉氏は同年 3 月 16 日の総括理事会において理事及び会長を退かれ、会長職は現在空席となっています。なお、比嘉氏は同理事会において、学識経験者として評議員に選任されました。

4. SDA の発展と名称の変更

SDA 創設後、中華料理、弁当、寿司、カレー、酒類、書類等を原付等で配達する会社の加入を得て、平成 14(2002)年 6 月 12 日、現在の「全日本デリバリー業安全運転協議会」に名称が変更されました。名称に「全日本」が冠されたのは浅野理事長の御発案であり、実に画期的なことでした。事務所はその 4 か月前の平成 14 年 2 月 11 日、岩本町から現在の神田神保町に移転しました。会員数は現在、正会員 10 社、宅配賛助会員 15 社、宅配外賛助会員 30 社、計 55 社です。

5. 主な事業実績

(1) 店長、店舗管理者のための安全運転マニュアル

H6.8.29 初版、H15.5.2 第3版、H21.1.20 第4版、H25.3.31 第5版が発行されています。本年度は㈱ポケットフーズさんから御注文予定と伺っています。千冊以上の在庫がありますので、他の会員さんも是非お買い求め下さい。価格は1冊700円です。

(2) 宅配従業員(ドライバー)各自が携行する安全運転マニュアル

H10.7 初版、H16.11 第2版、H30.4 第2版2刷が発行されています。本年度は㈱ワイズテーブルコーポレーションさんから100冊をお買い上げいただきました。また、㈱ポケットフーズさんから御注文予定と伺っています。9,850冊の在庫がありますので、こちらも是非お買い求め下さい。価格は1冊30円です。

(3) 機関誌「SCRUM」の発行

今年度も来年2月下旬に発行します。例年通りPDF版も発行します。

(4) 店長等管理者を対象とした座学講習会の開催

平成6年度に開始しました。出席者の最多記録は平成19年度の741名でしたが、最近では出席者が非常に少なく、定例会議の冒頭に30分間程度の講話を頂くことが多くなっています。今年度は座学講習会を単独で開催し、自転車19名、民暴17名で、36名の参加者となっています。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数	3	1	2	3	3	4	2	2	1	2
参加人数	114	58	84	83	72	60	27	25	20	36

(5) 宅配ドライバー対象の安全運転実技講習会の開催

平成6年度から開始しました。令和2年度は新型コロナ感染拡大の影響もあり、参加者数が81名と過去最少を記録しましたが、令和3年度は220名となりました。因みに参加者数の最多記録は平成15年度の1,676名でした。今年度は参加者も順調に増加し、12月9日現在、自転車を除いて11回・128名、自転車が1回・16名、合計12回・144名です。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数	36	30	31	29	22	26	11	6	16	12
参加人数	718	418	508	370	277	296	113	81	220	144

現在までの参加者数ベスト5は、①ドミノ・ピザ ジャパンさん55名、②サンライズサービスさん36名、③ポケットフーズさん9名、④フォーシーズさん8名、⑤ピーシーエスさん7名です。

(6) 安全運転競技大会の開催

全国大会：平成10年度～22年度は鈴鹿市、平成23年度から、ひたちなか市で開催しています。本年度は9月3日(土)に三年振りに第23回大会を開催し、ピザーラAチームが優勝しました。

東京大会：平成16年度に開始しました。11/2(水)に第19回大会を開催し、2年連続でセルートチームが優勝しました。

参加選手数は両大会とも伸び悩んでいます。来年は SDA 創立 30 周年という記念すべき年であり、多くの会員の参加をお願いします。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全国大会	54	68	63	55	57	42	48	中止	中止	32
東京大会	61	49	58	49	51	30	37	29	24	29

(7) 無事故無違反運動への参加(東京都)及び開催(46 道府県)

平成 11 年度から開始されました。47 都道府県で実施するようになったのは平成 19 年度からです。無事故無違反達成率は好成績を収めており、46 道府県(4 ヶ月間)は令和 2 年度までは 9 年連続で向上しました。また、東京都(6 ヶ月間)においても 50%台を維持しており、令和 2 年度までは 3 年連続で向上しました。参加人数は、昨年度は四年振りに 12,000 人台を確保しましたが、今年度はやや減少しました。

また、6/10(金)の総会において、令和 3 年度無事故無違反運動の東京都における成績優秀会員として榎壺番屋さんと榎ライドオンエクスプレスホールディングスさんが警視庁交通部長感謝状を受領しました。また、SDA も同感謝状を受領しました。

年 度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
参加会員数	18	18	19	16	17	15	15	14	15	15
参加人数	12,278	10,976	11,789	12,043	12,738	11,645	11,336	9,821	12,447	10,129
達成率(46 道府県)	60.4%	63.1%	63.2%	66.5%	69.7%	70.8%	75.3%	78.4%	77.6%	
達成率(東京都)	37.1%	37.7%	36.8%	46.7%	46.2%	51.9%	53.7%	59.4%	51.2%	

注: 警視庁の所轄署が行う運動(セーフティドライブコンテスト)参加者を除く。

(8) 会員会社による実務部会の開催

東京は月 1 回、大阪は期 1 回実施を基準としていますが、平成 28 年度から大阪については開催希望がなく開催していません。

(9) 社会貢献活動

以下は本年度に事務局からお願いしたチラシの配布状況です。そのほかにもございましたら、年度の実績として総括理事会と総会の審議資料に記載いたしますので、お知らせ下さい。

ア 山形県警察本部交通部依頼のチラシ(4 月)

(株)ストロベリーコーンズさん 1,000 部、(株)フォーシーズさん 1,000 部、(株)ライドオンエクスプレスホールディングスさん 2,000 部、計 4,000 部。

イ 神奈川県警察本部生活安全部依頼のチラシ(4 月)

(株)壺番屋さん 2,000 部、(株)サンライズサービスさん 2,000 部、(株)出前館さん 1,000 部、計 5,000 部。

ウ 警視庁交通部依頼のチラシ(7 月)

(株)ストロベリーコーンズさん 12,000 部、(株)出前館さん 1,000 部、計 13,000 部。

注: (株)ストロベリーコーンズさんの 12,000 部は誤記ではありません。

エ 千葉県警察本部生活安全部依頼のチラシ(10月)

日本ピザハット㈱さん 3,000 部、㈱フォーシーズさん 4,000 部、ワタミ㈱さん 3,000 部、計 10,000 部。

6. 今後の事業計画と展望

(1) 令和 4 年度総括理事会及び令和 5 年度総会・懇親会

総括理事会は 3 月 17 日(木)の 15:00~16:30 の間(一社)日本倶楽部大会議室にて、総会は 6 月 7 日(水)の 14:30~17:15 の間「海運クラブ」にて開催します。総会後の懇親会は同クラブにて 17:30~19:30 の間開催する予定ですが、1 ヶ月前に新型コロナの感染状況を踏まえて開催の可否を判断します。

(2) 安全運転競技大会

全国大会、東京大会は今後開催日を決定しますが、SDA 創立 30 周年の記念大会であり、多くの会員の参加をお願いします。

(3) 無事故無違反運動

実技講習会参加者数が激減している近年、無事故無違反運動を強力に推進することにより、交通安全管理意識の向上を目指します。来年度は会費収入が 350,000 円減少する見込みですので、申し訳ありませんが、一人当たりの補助金を 150 円とさせていただきます。

(4) 犯罪抑止活動

令和 3 年度は事件が 7 件(窃盗 6 件、同未遂 1 件)でしたが、本年度は 4 件(窃盗 1 件、同未遂 3 件)となっています。既遂の 1 件はアンカーから金庫を取り外され、金庫ごと盗まれたものでした。警備会社との契約をしていなかった店舗はありませんでした。引き続き、警備会社との契約、入金機、警報装置、防犯カメラ、防盜金庫などの設置及び金庫底部の鉄板固定などの処置をお願いします。

(5) 社会貢献活動

今後とも全国の警察及び団体が実施する各種活動に積極的に参加していきたいと思ひます。

以上